

無限 MUGEN

76200-XML -KOSO

ODYSSEY HYDROPHILIC LED MIRROR

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取付け下さいませようお願い申し上げます。
取付け後は本書を必ずお客様にお渡しいただき、製品の説明及び取扱い上の注意点をお客様にご説明いただきますようお願い致します。

▲ 取付けに際してのご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（P2の構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 本製品は、[適応車種] ODYSSEY (DBA-RC1)、B (FF) G (FF) ABSOLUTE (FF) 専用部品です。
3. 本製品の取付けはホンダディーラーもしくは自動車整備工場にて行って下さい。
※本書の作業内容は、自動車整備士及び整備について知識を持った方を対象としています。経験の無い方のみでの組付け作業は怪我や事故または走行中の車両トラブル等をまねく恐れがあり、大変危険です。また、保証の対象外になりますので絶対に行わないで下さい。
4. ヒーテッドドアミラー非装備車はヒーテッド機能が使用できません。
5. 本製品の方向指示器連動鏡面部LEDは保安基準上「補助方向指示器」とみなされます。補助方向指示器は左右一対しか装着できませんのでご注意下さい。
6. 本製品は電子機器を含むガラス製品です。取扱いには十分注意し作業を行って下さい。
7. 純正パーツの取付け・取外しはサービスマニュアルに従い作業を行って下さい。
8. 取付作業を始める前に、P2の「作業上の注意事項」を必ずお読み下さい。
9. 本製品の分解や加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日除く）】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

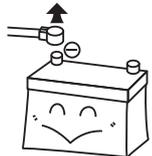
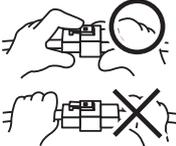
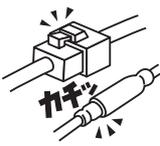
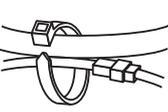
▲ 取扱い上のご注意

1. 本製品は純正ミラーと比較して視界の範囲および距離感が異なります。
2. 本製品の鏡面部LEDは方向指示器と連動して点灯・消灯します。
3. 晴天時の昼間や室内光の明るいところでは鏡面部のLED発光が弱く感じますが不具合ではありません。
4. 夜間などの暗闇時に鏡面部のLED発光により点灯部付近に映る後方視界が見え難くなります。
5. 本製品は鏡面部に太陽光（紫外線）を受けることにより親水効果を発揮します。購入時や室内での長期保管時では親水効果が弱まる場合がありますが、太陽光を当てることにより親水効果が回復します。
6. ミラーが汚れた時は中性洗剤を十分に含ませたスポンジまたは綿布を軽く押付け汚れを落とし、その後水洗いをして、きれいな綿布で軽く拭取って下さい。（高圧洗浄機は用いないでください。）
7. ワックスやガラスクリーナ等の付着により親水効果が低下する場合がありますが、その際は拭取りまたは6. の洗浄を行って下さい。数日間の日射にて親水効果が回復します。
8. 自動洗車機にて洗車の際は必ずミラーを格納してください。
9. アルカリ性洗剤、ガソリン、ベンゼン、シンナなどの有機溶剤でのお手入れは避けて下さい。
10. 万が一ミラーが割れたり、ヒビが入ってしまった場合はすぐにご利用をお止め下さい。そのまま使用すると大変危険です。
11. 本製品の故障および修理の際は必ずホンダディーラーまたは自動車整備工場にて行って下さい。

⚠ 作業上のご注意

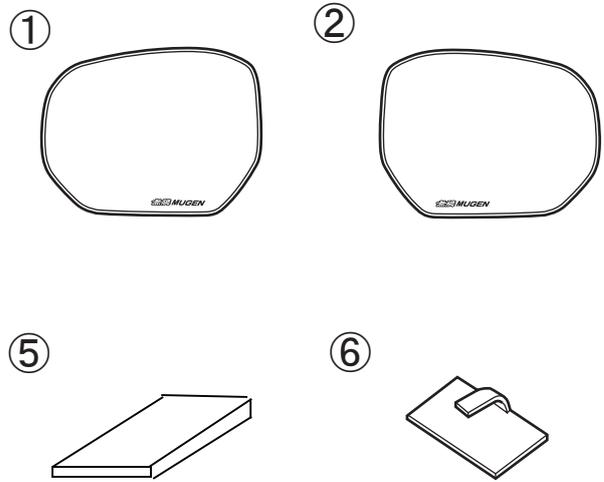
取付け作業を安全かつ確実に行う為、必ずこの注意事項はお守り下さい。

1. 作業を始める前に注意事項を良くお読みになり、充分理解した上で、正しい取り付けを行って下さい。
2. 本書の記載事項を守らなかった為に発生した不具合は、クレームの対象外となります。

 <p>ショート事故防止のため、必ずバッテリーの⊖端子を外して下さい。</p>	 <p>裏側のハーネスを引っかけてたり、かみ込んでボルト・ナットを付けないで下さい。</p>	 <p>取付穴を開ける時は、必ず裏側に何も無いことを確認して下さい。</p>
 <p>車両ハーネスは強く引っ張らないで下さい。コネクタ外れや断線の原因になります。</p>	 <p>コネクタは、リード線を引っ張らず、コネクタ本体を持ってロックを外して下さい。</p>	 <p>コネクタやターミナル端子は確実に接続して下さい。</p>
 <p>ハーネスやリード線は、ブラブラしないように車両ハーネス等にまとめ、タイラップで固定し、先端の余り部を切断して下さい。</p>	 <p>バッテリーの⊖端子を接続する前に、もう一度取り付けや配線に誤りがないか確認して下さい。</p>	 <p>キットの作動確認を行うと共に、車両のランプ、ワイパー等の車両電装品が正常に作動するか確認して下さい。</p>

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	ハイドロフィリックLEDミラー L側	1
②	ハイドロフィリックLEDミラー R側	1
③	スナップロックコネクタ	4
④	ターンシグナルハーネス (1.2m)	2
⑤	クッションテープ	4
⑥	コードクリップ	4



【必要工具】

- ・ニッパー・カッター・プライヤー・ビニールテープ・クリップリムーバー
- ・パーツクリーナ・タイラップ

I. ハイドロフィリックLEDミラーの取付け

《注意》・ハイドロフィリックLEDミラー および車体に傷を付けないよう作業を行うこと。

- ・冬季の室外や気温の低い(10℃以下)の所では作業を行わないこと。
(気温が低いとプラスチックが固くなり割れる場合があります。)
- ・図はR側ミラーを示すが、L側ミラーも同様に行うこと。

①バッテリーのマイナス端子を外し、3分以上放置する。

②ミラーホルダを取外す。(サービスマニュアル参照)

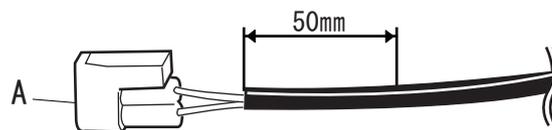
※ヒートドアミラー装備車はミラーホルダから端子の接続を外すこと。その際、後に付属のハイドロフィリックLEDミラーの同位置に接続する為、接続する端子同士を予めマーキングしておくこと。

③ミラーハウジング アップカバーを取外す。(サービスマニュアル参照)

④ドアミラーサイドターンシグナルライトからカプラの接続を外す。(サービスマニュアル参照)

⑤④のカプラ(A)に接続している電線(紫色と桃色)をまとめているビニールテープを約50mm程度カッターナイフで割いてカットする。

※ビニールテープを割いてカットする際に紫色と桃色の被覆電線に傷をつけないよう注意すること。

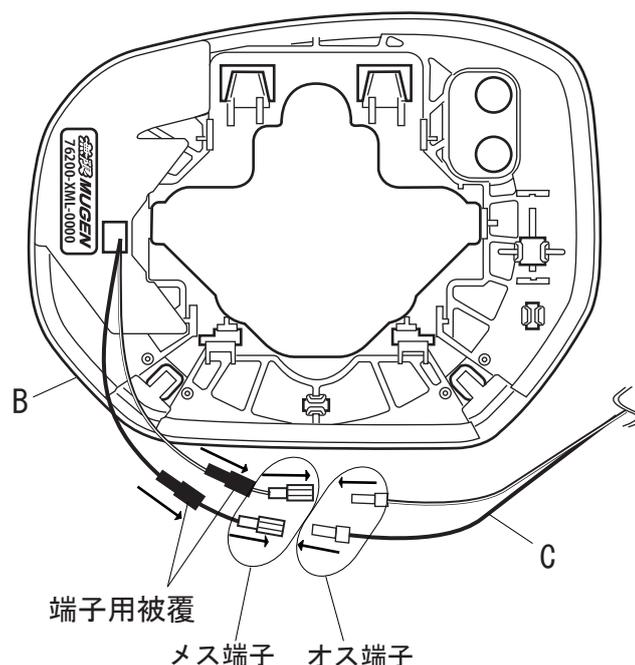


⑥下図のようにハイドロフィリックLEDミラー(B)のハーネスと付属のターンシグナルハーネス(C)のオスとメス端子を接続した後に端子用被覆を被せ、各々ビニールテープを上から巻く。

※同色の線(黒/白線、黒線)に接続すること。

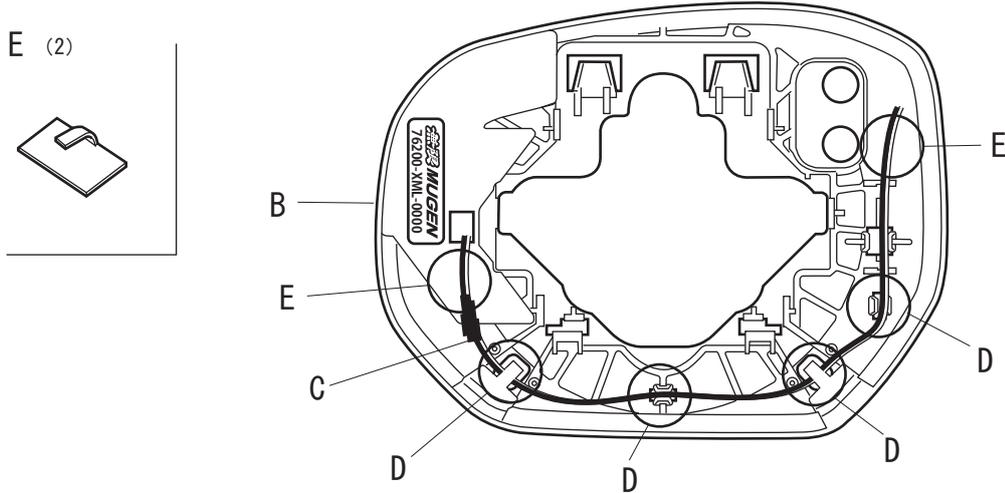
※端子接続時は「カチッ」と音が鳴るまで差し込むこと。

C (1)

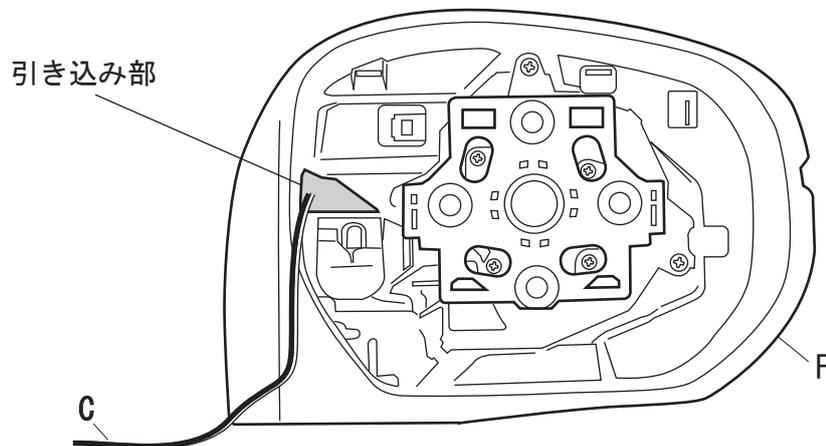


⑦下図のようにターンシグナルハーネス(C)を、付属のコードクリップ2箇所(E)と本体ツメ4箇所(D)を使って、ハイドロフィリックLEDミラー(B)に固定する。

※コードクリップの取付(接着)面は平面を選択し、取付前にパーツクリーナで脱脂すること。



⑧ハイドロフィリックLEDミラー(B)のハーネスに装着したターンシグナルハーネス(C)の逆側をパワーミラー(F)の下図の部分から内部に引き込む。



⑨②にて取外したミラーホルダと逆の手順でハイドロフィリックLEDミラー(B)を取付ける。(サービスマニュアル参照)

※ヒートドアミラー装備車はハイドロフィリックLEDミラー取付け前に取外しと逆の手順で端子を接続すること。その際、取外したミラーホルダと同位置に接続すること。

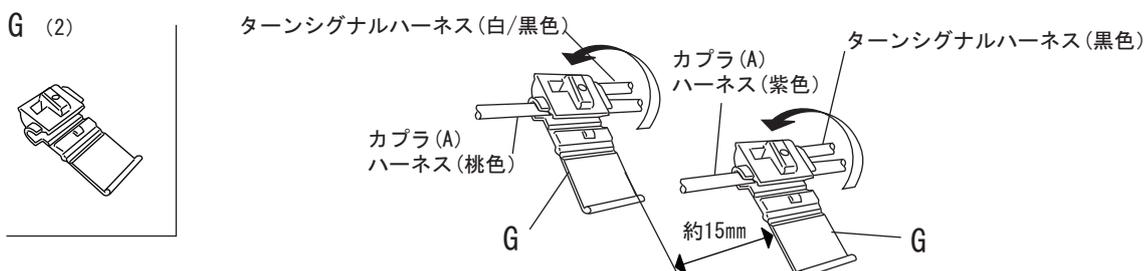
※ハイドロフィリックLEDミラーの離型紙を剥がしてから取り付けること。

⑩引き込んだターンシグナルハーネス(C)の白/黒色線とカプラ(A)に接続している桃色線を付属のスナップロックコネクタ(G)にて接続する。またターンシグナルハーネスの黒色線とカプラに接続している紫色線も同様に約15mm離して接続する。

※スナップロックコネクタ接続前にターンシグナルハーネス(C)の長さを調整し、切って使用する。

その時タイラップで他のハーネスと固定すること。

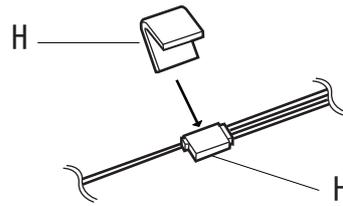
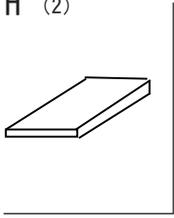
※ヒートドアミラー装備車はハイドロフィリックLEDミラー取付け前に取外しと逆の手順で端子を接続すること。その際、取外したミラーホルダと同位置に接続すること。



⑪接続したスナップロックコネクタ(G)の上からクッションテープ(H)を二つ折りにしてスナップロックコネクタが全て覆うように貼付ける。

※もう片方のスナップロックコネクタも同様に貼付けること。

H (2)



⑫ドアミラーサイドターンシグナルライトへカプラ(A)を接続する。(サービスマニュアル参照)

⑬余ったターンシグナルハーネス(C)を束ね、タイラップにてカプラ(A)へ接続している配線にまとめる。
※タイラップの先端の余った部分は必ずニッパーにて切断すること。

⑭同様にL側も作業を行う。

⑮ハーネスやスナップロックコネクタ、ハイドロフィリックLEDミラー等の取付けが確実か確認し、バッテリーのマイナス端子を接続する。

⑯オーナーズマニュアルにて以下項目の作動方法を確認の上、以下の動作確認を行う。

LED点灯確認

プッシュエンジンスタート/ストップスイッチ装備車、パワースイッチ装備車

1. OFFモードでハザードスイッチを押してハイドロフィリックLEDミラーの点灯がウインカーと連動していることを確認する。
2. ONモードでハザードスイッチを押してハイドロフィリックLEDミラーの点灯がウインカーと連動していることを確認する。
3. ONモードでウインカースイッチを作動させて、左右ともにウインカーと連動していることを確認する。

キースイッチ装備車

1. **0** ロックの状態ではハザードスイッチを押してハイドロフィリックLEDミラーの点灯がウインカーと連動していることを確認する。
2. **II** ONの状態ではハザードスイッチを押してハイドロフィリックLEDミラーの点灯がウインカーと連動していることを確認する。
3. **II** ONの状態ではウインカースイッチを作動させて、左右ともにウインカーと連動していることを確認する。

ミラー角度調整/格納確認

電動ミラー角度調整機能/格納機能装備車は運転席手元のミラー角度調整および格納リモコンにて稼働させ、機能が正常に作動しており干渉等していないか確認をする。手動角度調整または手動格納の車両の場合は手動にて作動および干渉を確認する。

ヒータードアミラー機能確認

ヒータードアミラー機能装備車両はヒーター機能を作動させ、正常に作動していることを確認する。

⑰取外しと逆の手順でミラーハウジングアッパカバーを取付ける。(サービスマニュアル参照)

※ハーネスやスナップロックコネクタの挟込み、また挟込みに等よるミラーハウジングアッパカバーの浮きがないように装着すること。